

ワールドカップ 第7戦・第8戦 / 猪苗代大会 (モーグル・デュアルモーグル)

女子

ジャスティン・デュフォー・ラポイント選手 優勝!!
マキシム・デュフォー・ラポイント選手 第3位!

男子

遠藤 尚選手 (デュアルモーグル) 第2位!



ジャスティン・デュフォー・ラポイント選手

マキシム・デュフォー・ラポイント選手

遠藤 尚選手

使用
用具



使用
用具



使用
用具



3月1日、福島県リステル猪苗代スキー場にて、ソチ五輪後初となるワールドカップ第7戦が開催された。ソチ五輪で4位に入賞した上村選手に期待があったが、ソチ五輪で痛めた股関節の痛みが発症し、朝の練習を行ったが出場を辞退した。世界でも難コースとして有名な猪苗代で女王ハナ選手が転倒して予選落ち。五輪銀メダリストのクロエ選手も1stジャンプ後にバランスを崩して予選落ちした。金メダリストのジャスティン選手は、コースアウトが続出する中、五輪でも見せた攻めのスキーとバックフリップ(後方一回転)を決め、今季3勝目を果たした。男子競技ではソチ五輪後、体調を崩しながらも試合に挑んだアレキサンダー選手だったが、ファイナルを何とか5位通過したものの、スーパーファイナルでは、第2エアーで飛び出し方向がズレ、まさかのコースラインを外し減点されて4位入賞となった。

翌日の2日には、ワールドカップ第8戦デュアルモーグル競技が同会場にて開催された。朝から降雪と濃い霧にも見舞われ、時折視界不良の為、競技が中断する試合となった。男子競技では、遠藤選手が自己最高の2位表彰台に立った。遠藤選手は予選2位通過し、トーナメント一本ずつ遠藤選手のハイスピードと長身を生かしたエアーで順調にコマを進めた。決勝では、ソチ五輪銀メダリストのミカエル・キングスバリー選手と対戦。第1エアーの着地でバランスを崩したが、その後、ミカエル選手をスピードとエアーの高さで上回ったものの、ターン点のわずかな差で優勝を逃した。次戦は3/15からノルウェー(ボス)でW杯が開催される。

トップアスリートと共に世界と戦い続けるジャパーナブランド



SKI



WEAR



GOOGLE